

第47花新聞 管長 石附周行 禅師

私達は梅花流

詠讃歌を通して、

正し

11

信仰に生きます。

行所 行者

鬼生田俊英

私達は梅花流詠讃歌を通して、 私達は梅花流詠讃歌を通して、

お誓い

曹洞宗宗務庁 伝道部詠道課

明るい世の中をつくります。

仲よい生活をいたします。

一彩式を挙

影した石附周行管長猊下のおことばを放映したのち、代表者11名への表 彰状と3名への感謝状が岩井秀弘伝道部長により授与された。 表彰式を行なった。コロナ禍中のため最小限の規模にとどめ、事前に撮 宗務庁は東京都港区の檀信徒会館で5月17日、梅花流創立70周年記念

賞(入講5年以上)3825人、模範と 発展に寄与した宗務所推挙の師範 花講12講がそれぞれ表彰された。 賞(入講20年以上)2950人、 253人並びに詠範184人、 すべき梅花講589講、海外寺院梅 153人、正詠教範85人、梅花流の 71人、入講25年以上の正流詠範 梅花流の宣布に特に功績のある師 年功 奨励

詠教範に合格。今回の受賞を大変喜 講の山田彰義さん(92)は、平成5年の 入講以来昇等を重ね、令和2年に正 のなか一人ひとりに丁寧に表彰状が手 その他の代表者にも、 正詠教範代表の静岡県真珠院梅花 誇らしげに表彰状を受け取った。 厳粛な雰囲気

> 65社に、 続いて、元梅花流法具販売指定店 梅花流の発展に貢献してき



正詠教範代表で受賞する山田彰義 氏

以ってその役割を終えていた。京都 約したため、 減少に伴い販路を宗務庁出版部に集 た功績を讃えて曹洞宗管長より 受けとった。 の法衣仏具店(株)松本屋が代表して 以来、多くの梅花講員に法具を届 状が贈られた。昭和38年に始まって てきた指定店制度だったが、講員の 令和4年3月31日を

げ「歌声で捧げよう祈り届けようま ごころ」をテーマに有志が開催して 次に、自然災害の被災地支援を掲



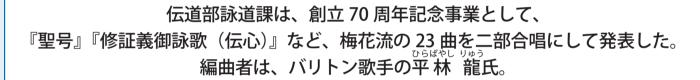
特派師範からの花束贈呈後に挨拶する南こうせつ 氏

きる』『澄みわたる空』は、梅花流の幅を広げ、講員以外の檀信徒にもたくさん歌われている。やさしいメロディーとわかりやすい歌詞は音楽中がよらのできない代表的な曲となった。南さんは「感謝状をもらって欠かずことのできない代表的な曲となっがふうっと現れました」と喜びをがふうっと現れました」と喜びを語った。 いる「スマイルアゲイン梅花のつどいる「スマイルアゲイン梅花のつどいる「スマイルアゲイン梅花のつどに同じく感謝状が贈られた。つまけは約一千万円となった。代表の累計は約一千万円となった。代表の累計は約一千万円となった。代表のでころが被災地に届くように頑張っていきたい」とコメント。 さう 最後に、フォークシンガーの南こ せつさんに感謝状が贈られた。 んが作詞作曲した『まごころに生

た流創立記念奉讃御和讃』を奉詠 を事業として二部合唱に編曲され を事業として二部合唱に編曲され 事業として二部合唱に編曲された 花流を披露するため、ミニコンサー 式典の終わりに、 特派師範が 』を奉詠し 70周年記

梅花流創立70周年記念茲吳

一部合唱



〔編曲された二部合唱曲一覧〕 修証義御和讃 修証義御詠歌(伝心) 釈尊花祭御和讃 大聖釈迦如来成道御和讃 大聖釈迦如来涅槃御和讃 大聖釈迦牟尼如来讃仰御詠歌(高嶺) 観世音菩薩御和讃 高祖道元禅師学道御和讃 太祖瑩山禅師影向御和讃 開山忌御和讃 花供養御和讃 彼岸御和讃 盂蘭盆会御和讃 平和祈念御和讃 同行御和讃 慶祝御和讃 報謝御和讃 誓願御和讃 正行御和讃

平林さんは、東京藝術大学声楽科を卒業し、パリのエコールノルマル音楽院に留学。各種リサイタルのほか、作曲活動や合唱指導なども精力的に行なっている。梅花流師範養成的に行なった。 表彰式のあと、平林さん、ソプラノ歌手の北野里沙さんによるミニコノ歌手の北野里沙さんによるミニコンサートが開幕。ピアノは栗原麻樹さん。編曲された御詠歌・御和讃8曲を中心にした約40分のステージは大盛況。日本歌曲やオペラの名曲も披露し、アンコールにも応え、プロの歌手の迫力ある歌声で観客を魅了した。

談合さま歌



ミニコンサートの模様はこ ちらからご覧いただけます

に主厳な響きは、第 に正活力を与える形 に記念品として配 に記念品として配 に記念品として配 に記念品として配 に記念品として配 に記念品として配 ががあれば が明出で、みんなで が明指導にも行き でいただきたい。 でいただきたい。 でいただきたい。 を、習るの事と、習るの事を、習るの事を必要がある。 ユ助楽るたち ひで

_ ん利きチ員と具花新











この曲い

(頭)

聖号

三宝讃歌(ピアノ編曲)

まごころに生きる

良寛さま

検定教階

受検及び

補命資格

検定種目

検定委員

年限

功績

経歴及び

課題曲及

作法・所

検定委員

委員数

資格

作

長

び詠唱

大教導

1年以上

花祭、歓喜、 成道、明星、

涅槃、不滅、

観音、慈光、

浄光、地蔵、

慈念、無常、

月影、追弔、 追善及び妙鐘

鈴鉦が正確で

の修得者

優れた者

宗務所長

2人以上

講員である者|同左

中教導

権大教導又は|権中教導又は|権正教導又は

1年以上

誕生、菩提、

び法灯の修得

同左

同左

3級師範以上 4級師範以上 同左

中教導補命後|正教導補命後|教導補命後6|なし

正教導

か月以上

梅花、渓声、 修証義、四摂 聖号、三宝、

鈴鉦が可なる

者

同左

3級師範以上|同左

同左

入寂、讃仰及 紫雲の修得者 得者

教導

同左

同左

同左

同左

同左

|法、浄心及び|及び正法の修

第139回曹洞宗通常宗議会にお決され、令和5年4月1日より施行決され、令和5年4月1日より施行される。 大きな変更点は、檀信徒の教階の方ち、権正教導・権中教導・権大教育の検定を廃止することで、負担を

:は中教導を、中教導は大教導をそこれにより、教導は正教導を、正教!減し受検期間を短縮する。

に合わせて改革を実行した。70

令和元年の熊本大会以来となる。 デンシアター」で5月24日に開催すること 岩井秀弘伝道部長より、令和5年度の全 募集人数は50 国大会を江東区有明「東京ガー が発表された。 Ŏ 0 実施されれば、

令和2年度の となって以降端 となって以降端 を受け東京での

での開催を決定が変化してきない状況が続いる感染症により デ催 シアター 大会が新型できたこと は、た。

ステージからの眺め

平林 龍氏

さ 注 な 場 2 ん 清 目 い 型 0 を集めている。 20年 イ ベントホール。 の施設として各方面 業したば 東京でも比較 の類劇

介する機会, ら せ た 部 し し ら 合 て 表彰式で歌 会林介合 かさんは「皆さまにお いする日を楽しみに 会いする日を楽しみに 会いする日を楽しみに 上げる極上の 取高です」と、 取高です」と、 取高です」と、 上げるに 会となる。 改めて、二部 改めて、二部 さとなる。平 を一緒に歌え を一緒に歌え を本来しみに おで、高らか で、高らか で、高らか



創立 \bigcirc 周 年おめでとうござい

唱えしたものです。 創立五 四年 教範 十周年 曲 一記念奉讃 が作られた 乗せてお 大 た伊

依三宝の世界を創りましょう。 るということでしょう。 まず梅の花が咲いて、そこに春を招き寄せ 解釈は、春が来て梅の花が咲くのではなく、 たち一人ひとりの心の中に梅の花を咲かせ その梅花修行するところに、 行目の「早春にさきがけ咲く梅を」 お唱えを通して私 花開、

とほ

配信されているので、

た。その模様はユーチューブで

予定どおり行なうことができ

ない状況が続いたが、

かった。今年も大会を開催でき

の心を持ってこの曲を唱え続けていきま できますようにと願い、「梅は早春を開く」 百周年と世界が平和の中で迎えることが 七〇周 開催されましたが、 コロナ禍のために記念表 八〇 周

どうぞ安心してお仲間と仲良く楽しく、 なって和合し、丁度良いお唱えになります。 います。それぞれの個性あるお声が至心にお唱え下さることが一 して健康で少しでも永く梅花講員としてご 詠唱のアドバイスについては、 下さることを切望申し上げます。 それぞれの個性あるお声 番だと思

の歌詞を「いくとせい継がれるようにと

継がれるようにと「ごじゅうね

立

六〇

周 年

イトルも変更

にお唱えされ

梅花流創立記念奉讃御和

ウイルス感染症の影響により、

■一昨年・去年と新型コロナ の場を借りて御礼申し上げる。

全国大会は中止



梅花流専門委員 群馬県 大雲寺住職

梅

との方が大切だと改めて感じ 嬉しそうな様子が会場で見受 スマートフォン一つで気軽に繋 けられたからだ。 がれる大変便利な時代になっ 発達し、パソコンやタブレット、 いただきたい。 小規模開催ではあ ■最近はインターネットがより しかし、直接人と出会うこ 直接の対面での った とても

ことを楽しみにしている。来年 感慨深い式典となった。来年 節目の年に立ち会え、 元気な姿の皆さんに出会える 大会では画面越しではなく、 できるよう祈 とても

●法具寄贈のお願い●

「七〇周年」という素晴らし

眠っている梅花法具がありましたら、下記まで ご送付ください。貴重な法具の再活用に、ご協 力を宜しくお願いいたします。

T 105-8544 東京都港区芝 2-5-2 伝道部詠道課「中古法具」係 03-3454-5416 ※送料はご負担願います。

◆クイズの答えは まごころに生きる





梅花流詠讃歌CD

丸となって準備に取り組み、

~御霊よ永久に安らわん~」

価格 1,000円+税

⑤報恩供養御和讃 ⑦彼岸御和讃

お求めは 0120-498-971

FAX 03-3768-3561 曹洞宗ブックセンターまで ※ 送料·代引手数料別途